

ほたるっ子



磐梯第一小学校
学校だより

NO. 16

R4. 6. 1

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん~

(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! 企画 第2弾

「校長室暗唱チャレンジ」を行います!

本校では、今年度から、国語科の授業を中心に、学校生活全体を通して子どもたちの「ことばの力」を育成に力を入れております。「ことば」は、すべての学習の基盤であるだけでなく、私たちが物事を考える（思考する）上で最も重要なものです。ことばが豊かになると、感情も豊かに表現できるようになり、自制心も育ちます。

「ことばの力」を高める方法の一つとして、「校長室暗唱チャレンジ」の取組を行います。学期毎（1・2学期）に、校長から子どもたちに暗唱の課題が出され、自分で覚えて、校長室で発表するという取組です。課題は、低学年向け、中学年向け、高学年向けに出します。見事暗唱することができたら、認定証を授与します。詳しくは裏面の児童向けの説明書をご覧ください。

子どもたちには難しい言葉や文のある課題も出します。「意味がよく分からないのに・・・」というご心配もあるかと思いますが、それでも文章を何度も繰り返し音読し、暗唱することで、子どもの脳の中に、豊かな語感と語彙が形成されていきます。また、子どもの柔軟な頭で覚えるのは、大人よりもたやすく、そして子どもの頃に覚えたものは大人になっても残っているものです。いつか、「あれはこういう意味だったのか」と気付く日がやってくるでしょう。

学校では、家で練習するように子どもたちに声をかけます。お時間があれば、聞いてあげて、一緒に声に出して読んでいただければ幸いです。お子さんを励ましてあげてください。

課題は任意のものであり、無理に取り組ませるものではありません。あくまで「自主的な取組」としてお考えください。ただ、学校では、子どもたちが自主的にやりたくなるように働きかけてまいりますので、ご家庭でも、お子さんのチャレンジを後押ししていただければありがたいです。

1学期の課題は、「あいさつ」や「ことば」に関する詩です

《低学年の課題》

「あいさつ」

愛知県乙川東小学校 福島圭一郎くん 作

「おはよう」というと目が覚める
「いただきます」というとおなかですく
「いってきます」というと元気にいける
「ありがとう」というと気持ちがいい
「ごめんなさい」というとほっとする
「おやすみなさい」というといい夢みられる
あいさつってうれしいな

《中学年の課題》

「ひとつのことば」

北原百枝 作

ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなかおり
ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む
ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心を 持っている
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく

《高学年の課題》

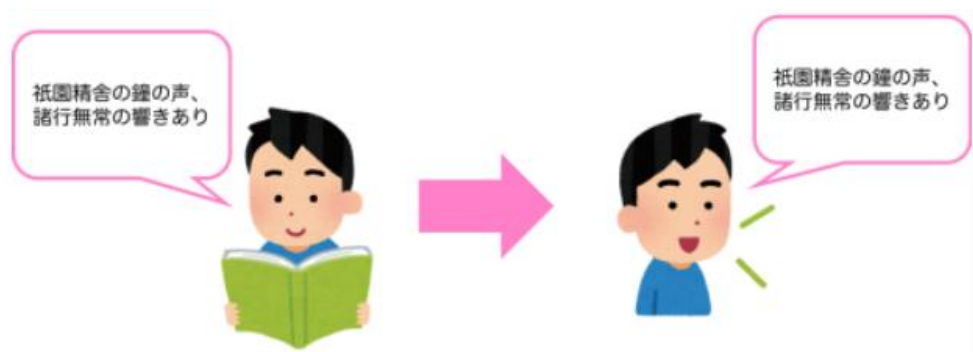
「一秒の言葉」

小泉 善弘 作

「はじめまして」
この一秒ほどの短い言葉に、
一生のときめきを感じることもある。
「ありがとう」
この一秒ほどの短い言葉に、
人の優しさを知ることがある。
「がんばって」
この一秒ほどの短い言葉に、
勇気がよみがえってくることもある。
「おめでとう」
この一秒ほどの短い言葉に、
しあわせにあふれることがある。
「ごめんなさい」
この一秒ほどの短い言葉に、
人の弱さを観ることがある。
「さようなら」
この一秒ほどの短い言葉が、
一生の別れになることがある。
一秒に喜び、一秒に泣く。
一所懸命、一秒。
人は生きる

こうちょうしつ あんしょうちやれんじ 校長室「暗唱チャレンジ！」について

- 1 ^{あんしょうかだい} 暗唱課題は^{ぷりんと}プリントで^{くばります}配りますが、^{たぶれっと}みなさんのタブレットでも^{みる}見ることができるようになります。
- 2 ^{こえ}声に出して、^{なんど}何度も^{よんで}読んでください。^{ひと}おうちの人や^{ともだち}友だちに^{きいて}聞いてもらうといいです。
- 3 ^{ぜんぶ}全部おぼえたら、^{こうちょうしつ}校長室まで^{はっぴょう}発表にきてください。^{こうちょうせんせい}校長先生の^{よてい}予定もあるので、^{はっぴょう}発表にくる^ひ日を、^{まえ}前もって^{つたえて}伝えてもらえるとありがたいです。
- 4 ¹⁵15分^{やすみ}休みと^{おひるやすみ}お昼休みにきてください。
- 5 ^{おぼえた}覚えたものを^{げんき}元気に^{はっぴょう}発表してください。
- 6 ^{ぜんぶ}全部^{いえ}言えたら^{ごうかく}合格です。^{ごうかく}合格した^{ひと}人には、^{しょうじょう}あとで^{さしあげます}賞状を差し上げます。



ドリーム&チャレンジ! きみの^{ちょうせん}挑戦^まを待っています!